

PA検査法確立WG

日伸鉄工建設(東京)で実験

実際の探傷データを採取



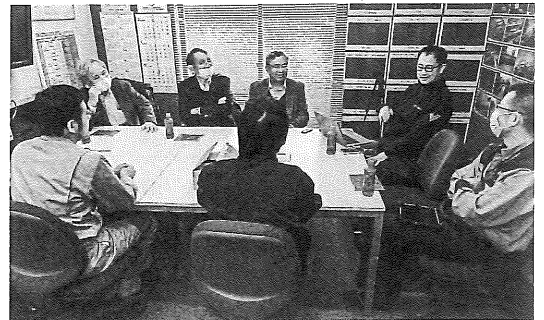
探傷検査を実施

東京鉄構工業協同組合(理事長 吉岡晋吾・吉岡工業社長)と埼玉県鉄構業協同組合(理事長 伊藤敏彦・大進工業顧問)、CIW検査業協会、エビデント、ゼネコンらによるPA検査法確立ワーキンググループはこのほど、東京都葛飾区の日伸鉄工建設でUT検査など

伸鉄工建設(金本貴範社長)でフェーズドアラレイ探傷器と治具を使用した実験と検証を行った。

実験はテストピースではなく実際に出荷する製品で行い、 0×12 ミリのコラムを使用。一方で探傷子に取り付ける治具はこれまでの実験を踏まえて改良した走行用治具に組み込んで実施した。

午前中は実際の探傷データを採取するとともに、日伸鉄工建設でUT検査など



検証のまよう

の製品管理業務を行う永森宣弘・部長補佐に治具を使用した探傷方法をレクチャールした上で、永森部長補佐が再度探傷検査を実施した。検査結果はUT検査法、PA検査法とも同様の結果が得られた。

ゴルフコンペに約40人が参加

優勝は瀧波勇一氏(瀧波 鐵工所)

群馬県鐵構業協組

群馬県鐵構業協同組合(理事長 大竹良明)は、冬木工業(社長)は、このほど、富岡市の倶楽部我山で組合のゴルフコンペを開催し、瀧波勇一氏(瀧波鐵工所)がグロス87、ハンデ15・6、ネット71・4で優勝、準優勝は富田章氏(富田鐵工所、同99、同27・6、同71・4)、3位に大小原学氏(鐵建、同80、同8・4、同71・6)で、同氏はベストグロス賞も獲得した。プレー後には表彰式を行い、優勝した瀧波氏に景品が授与された。



倶楽部我山にて

午後からは同社会議室で検証を行い、まず、今回初めて同機を操作した永森部長補佐から使用感や通常の探傷業務との違い、難しい点といったさまざまな感想や意見を聞いた。PA検査法確立WGでは今後、指摘した課題を改善するため、スマートグラスの活用などを検討を行っていくことを確認した。

ONOKEN

鐵と人をつなぐ架け橋に

トウテツコラム(TSC295)西日本全域で在庫、加工販売中

営業拠点 全国31ヶ所
グループ会社7社
グループ売上高2,626億円
(2023年3月実績)

東証プライム上場
各種鋼材加工販売

小倉	広島	奈良
福岡	福山	京都
南福岡	岡山	滋賀
佐賀	松山	名古屋
長崎	新居浜	三重
佐世保	丸亀	岐阜
大分	姫路	石川
熊本	神戸	東京
鹿児島	大阪	仙台
山口	南大阪	八戸

小野建株式会社
http://www.onoken.co.jp